

平成28年「しめ縄飾り」

12月28日朝9時から長岡京市役所本庁舎と分庁舎3を訪問し、それぞれの玄関に「しめ縄」を飾りました。(写真上が本庁舎、下が分庁舎3)

当日は社会長・安田副会長・小坂理事・奥海印寺福会の藤井夫妻が参加し、中小路市長他、高齢介護課・管財課の方々にお世話になりました。

しめ縄づくりは奥海印寺福会の藤井さんご夫妻によって、9月頃から準備・制作され本日に至りました。

編み方は左巻き、両手・両足・お尻まで器用に使って編み込んでいきます。

制作の状況を写真に収めましたので下記に表示します。



材料の前段取りが出来ているので、30分程で左の写真の奥さんが持っている作品が出来上がりました。

翌日の京都新聞洛西版に下記が掲載されました。



仕事納めの28日には、長岡京市老人クラブ連合会が、市役所本庁舎と分庁舎の玄関にしめ縄を飾った。社会奉仕活動の一環で毎年行っている。
しめ縄は、同市奥海印寺の藤井則男さん(79)が手作りした。わらを編んで足が末広がりになるようにし、縁起物のダイダイやユズリハ、ウラジロなどをあしらっている。藤井さんは「これからも体が動く限り、年末に飾りに来ます」といい、乙訓地域の発展を願っていた。

長岡京市老人クラブ連合会、市役所本庁舎と分庁舎の玄関にしめ縄を飾る。藤井則男さん(79)の作品。同市奥海印寺の藤井則男さん(79)が手作りした。写真：奥海印寺福会 甲上昌

←・↑ 12月29日京都新聞洛西版